

令和7年10月31日提出

市川森一記念文化講演会

標記について、次のとおりお知らせします。

日 時	令和 7年11月30日(日) 【開場】 13 時 00 分～ 【開演】 13時30分～15時40分
場 所	諫早文化会館 大ホール
内 容	【主催】 諫早市 【目的】 郷土が生んだ脚本家の市川森一氏の功績を称え、後世に伝えることを目的に、講演会を開催します。 【内容】 ○講演 講 師 ^{たけした けいこ} 竹下 景子氏(俳優) 演 題 朗読 「星野富弘さんの随筆から～人生はひと枝の花に似て～」 ○対談 出 演 ^{たけした けいこ} 竹下 景子氏、 ^{しばた みほこ} 柴田 美保子氏(俳優) ※竹下氏は市川森一脚本「黄金の日日」等に出演 【展示】 市川森一氏が手掛けた作品資料の展示(脚本資料・ポスターなど) 【その他】 ○入場無料、全席自由席 ○手話通訳あり ○託児室あり ※要予約:11 月 21日(金)まで
問い合わせ先	諫早市経済交流部 文化振興課 担当:平古場 電話番号:0957-22-1500(内線3672) E-mail:bunka@city.isahaya.nagasaki.jp
担当課	同上
備 考 (記事解禁日等)	詳細はチラシに掲載しています

令和7年度

市川森二記念文化講演会

竹下 景子氏

(俳優)

入場
無料

全席自由席
観覧申込不要

星野富弘さんの随筆から〜人生はひと枝の花に似て〜

令和7年

11月30日 日

13:30〜15:40(開場13:00から)

諫早文化会館 大ホール



手話通訳あり



託児室あり

※要予約:11月21日(金)まで

お問い合わせ先・託児予約

諫早市文化振興課 TEL0957-22-1500(代表)

主催/諫早市



© 篠山紀信

Talk Show

| 同 | 時 | 開 | 催 |



俳優/柴田 美保子氏

竹下 景子氏

柴田 美保子氏

トークショー

令和7年度 市川森一記念文化講演会 プログラム

開場	● 13:00～	
開演	● 13:30	市長あいさつ
	● 13:40～	
		朗読「星野富弘さんの随筆から ～人生はひと枝の花に似て～」 竹下 景子氏 40分
	● 14:20～	休憩(15分)
	● 14:35～	
		対談 竹下 景子氏 柴田 美保子氏 トークショー 65分
閉演	● 15:40	

[講 師]



© 篠山紀信

たけ した けい こ
[俳優] 竹下 景子氏

愛知県名古屋出身。

NHK「中学生群像」出演を経て、1973年NHK銀河テレビ小説『波の塔』で本格デビュー。

映画『男はつらいよ』のマドンナ役を3度務め、『学校』では第17回日本アカデミー賞優秀助演女優賞を受賞。そのほか2007年第42回紀伊國屋演劇賞個人賞（舞台『朝焼けのマンハッタン』『海と日傘』に対して）、2015年第66回日本放送協会放送文化賞、2019年文化庁長官表彰、2025年第78回中日文化賞受賞など。近年の主な出演作品はドラマ『おかえりモネ』（21年）、『風間公親－教場0－』（23年）、『離婚しようよ』（23年）、映画『君たちはどう生きるか』（声の出演／23年）、舞台『Silent Sky』（24年）、『ポルノグラフィ／レイジ』（25年）、「5月35日」ほか。

テレビ・舞台・映画への出演のほか、2005年の日本国際博覧会「愛・地球博」日本館総館長をはじめ、国連WFP協会アンバサダーを務めるなど幅広く活動。

[対 談 者]



しば た み ほ こ
[俳優] 柴田 美保子氏

本名・市川美保子。大阪市出身。

児童劇団を経て、大阪府立生野高校在学中の1965年4月からNHKで1年間放送された『チコちゃん日記』の主演でデビュー。

その後、テレビ、映画、舞台で活躍。1972年、脚本家の市川森一と結婚。1980年から6年半にわたり テレビ朝日の『モーニングショー』で司会を担当。伊丹十三監督の映画には『マルサの女2』『静かな生活』など5作に出演。2013年11月の宮崎公演から始まる市川森一原作『ドラマティック古事記』シリーズは宮崎、京都、福岡、東京・新国立劇場オペラパレス、東京大手町ホール、2024年築地本願寺、2025年宮崎県高千穂でも上演され語り部を務めている。

またひとり語りの『市川森一古事記・天語り』を宮崎県の小中学校をはじめ各地で行っている。

2018年NHK「ラジオ深夜便・明日への言葉」で、『古事記天語り』を披露。